



地域

看護学講座



●講座紹介

私たちの講座は、地域に暮らす子どもから大人まで、あらゆる年代層の方々を看護の対象ととらえ、ひとりひとりの健康を支えるために必要なことを講義や演習・実習を通じて考えていきます。看護師の資格を取得するための学習だけでなく、保健師国家試験受験資格取得や養護教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状(保健)取得のための科目を担当しています。

★在宅看護学★

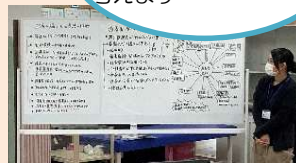
訪問看護演習の様子



地域包括支援センター・産業・保健所それぞれの「場」の活動について実習で学びます



実習報告会の様子



地域包括支援センター等での実習も踏まえ、地域で暮らす方を支える仕組みについて考えます

在宅で暮らす方の希望をかなえる看護について考えながら演習や実習を展開します。



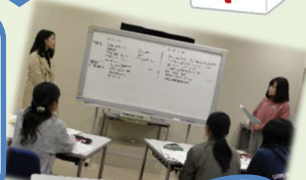
★学校保健看護学★



小・中学校では保健指導を高等学校では保健学習を実習します



心身の健康管理と健康教育を通して、子どもの人格形成にかかわる養護教諭の資格を得るため、小、中、高等学校で養護・教育実習をします！



実習報告会&実習の振り返り大学での学びと実習での学びの往還を大事にしています！

★地域保健看護学★



地域住民への健康教育

地域看護学実習Ⅱの振り返り



地域で暮らす人々が健康に生活できるよう支援する保健師の活動について学びます！

グループワークで学びを共有しています!!

●卒業後の継続支援●

★訪問看護ステーションに就職した卒業直後の看護師を、育成プログラムによりサポートしています(岩手県/岩手県看護協会事業)。

★仕事の中で困っていることや乗り越えたコツなどを身近な存在である卒業生同士で共有することで、明日からもまたいきいきと仕事ができるよう、「けんだい訪看」、「さっくらネット」、「男性保健師会」、「IPUほけんしつ」を開催しています。

地域看護学講座の研究活動

市区町村における訪問看護情報提供書の活用実態

○工藤朋子、高岩奈津美

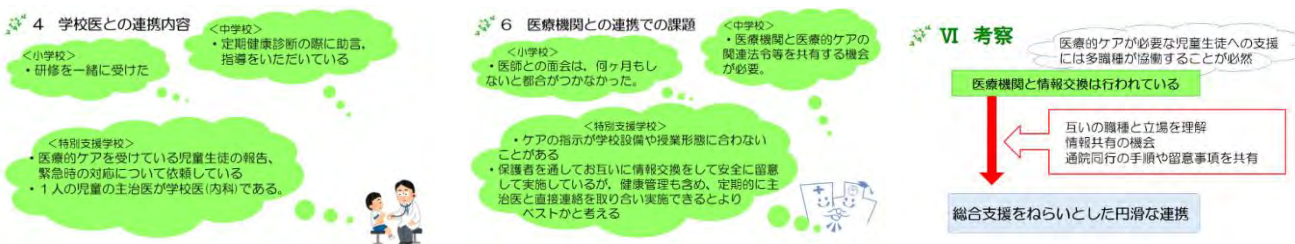
目的:市区町村における訪問看護情報提供書の活用実態を明らかにする.方法:全国 1,747 市区町村(2018年 5月 1日現在)のうち 960 市区町村を対象に、質問紙調査を行った(有効回答数 229).調査内容は受け取り・活用状況、活用程度・必要性の認識で、分析は χ^2 検定を行った.結果:受取件数(2018年 4月)は平均 31.2 ± 93.3 , 情報を受けて訪問指導、健康相談などを実施していた.活用程度の認識は「よく・時々活用している」35.3%, 必要性の認識は「あまり・ほとんど必要ない」50.2%であった.文書が無くても連携できている一方で、自治体で関わりのない方の活用が不明、記載内容が画一化しているなど双方の課題が見出された.結論:約 3 割の市区町村が活用していると認識していた.保健福祉サービスとの有機的な連携を強化していくためには、訪問看護情報提供書の本来の目的、意義をお互いに理解する必要がある.



医療的ケアを必要とする児童生徒への支援の現状と課題 —医療機関との連携の実態—

○大久保牧子・田口美喜子(岩手県立大学)入駒一美(岩手県立一関清明支援学校), 香川靖子(盛岡市立上田中学校), 田中千尋(岩手県立前沢明峰支援学校), 田村美穂子(盛岡市立津志田小学校), 中下玲子(岩手県立紫波総合高等学校), 遠藤巴子(元岩手県立大学)、立身政信(岩手大学)、山口淑子(山口クリニック)

【目的】医療的ケアが必要な児童生徒の調査を行い、医療機関との連携の現状と課題を明らかにする。
 【方法】対象はA県内の小中高校および特別支援学校。無記名自記式質問紙の郵送調査(2015年 11月)
 【結果】有効回答 466校(99.4%)。該当者が在籍する学校は、小学3校(3人)、中学5校(5人)、高校なし、特別支援8校(46人)。学校医と連携している学校の連携内容は「定期健診時の助言・指導」「緊急時の対応」。近隣医療機関と連携している学校の連携内容は「緊急時の協力・対応」。連携の課題として「医療機関と医療的ケアの関連法令等を共有する機会が必要」「医療機関とは保護者を介して情報交換をしているが、十分な連携とは言えない」「ケアの指示が学校設備や授業形態に合わないことがある」等があった。
 【考察】医療機関と情報交換は行われているが、総合支援をねらいとした円滑な連携には、互いの職種と立場を理解しながら情報共有の機会を持つことや、通院同行の手順や留意事項を共有することが課題。



地域看護学講座の地域貢献活動

令和3年度 新卒・新任訪問看護師育成支援

2018年度より、公益社団法人岩手県看護協会は、岩手県の委託を受け「岩手県版新人等訪問看護師育成プログラム作成事業」を実施しました。「岩手県版 新人等訪問看護師育成プログラム」作成にあたって、本講座教員が検討委員会並びにワーキンググループの委員として参画しました。

2019年には、訪問看護ステーションに就職した新卒者1名に対して、作成した育成プログラム（案）を試行し、評価・修正を行い2年間かけて完成しました。

〈 岩手県版新人等訪問看護師育成プログラム作成事業検討委員会 〉

- 工藤 朋子 岩手県立大学看護学部 教授
- 野村 陽子 岩手医科大学看護学部 教授
- 岡田 千枝 岩手県看護学校教員協議会、岩手県立二戸高等看護学院 副学院長
- 関りゅう子 岩手県訪問看護ステーション協議会 会長
- 高橋 弥栄子 岩手県医療局業務支援課 看護指導監
- 及川 史智子 岩手県看護協会 会長

〈 岩手県版新人等訪問看護師育成プログラム作成事業検討委員会WG 〉

- 高橋 栄子 (株)ゆうゆい 訪問看護ステーションありがとう 代表取締役
 - 鎌田 真紀 内丸病院訪問看護ステーション 所長
 - 三浦 和枝 岩手県看護協会居宅介護支援事業所盛岡 所長
 - 舘向 真紀 岩手医科大学看護学部 助手
 - 佐藤 佳子 岩手県看護教員協議会 花巻高等看護専門学校 副校長
- (平成30年度)
- ガルシア 小織 (株)メディケア・システム 訪問看護ステーションメディケア 代表取締役
 - 高岩 奈津美 岩手県立大学看護学部 助教



1. 岩手県版新卒訪問看護師育成プログラム

本育成プログラムは、「訪問看護師の採用に際しての教育支援」を目的とする。

1. 目的
2. 目標

3. 新卒訪問看護師に必要な学習課題

4. 新卒訪問看護師育成プログラムの概要とスケジュール (1年制)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間	研修期間
研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容



令和3年度地域貢献事業

介護予防講座における活動

テーマ
地域活動参加率が低い男性高齢者を対象とした介護予防

主催 滝沢市地域包括支援センターと連携

活動計画

現在、介護予防の知識を普及する場としていきいきサロン等通いの場に出向き、様々な講話を行っているが、令和2年度の介護予防教室参加者の男女比を見ると、男性23.9%、女性76.1%と男性の参加割合が少ない。また、いきいきサロンの運営を委託している自治会からのアンケート調査結果においても、「男性の参加割合が少ない」「新規参加者が少ない」といった課題が挙げられている。

これらのことから、普段いきいきサロンに参加していない高齢者、特に男性高齢者を対象としてフレイル予防に関する知識の普及啓発を行う教室を幅広く開催することで、参加者がフレイル予防に取り組む動機づけを行い、今後も介護状態にならずに住み慣れた地域で自分らしく生活を続けることができるよう働きかけていく。

また、参加者が今後地域で介護予防の担い手とボランティアとしても活躍できるよう、令和3年度中に開催予定の百歳体操サポーター、認知症サポーター養成、オレンジサミットなどの参加につなげていく。

地域で活躍する学生たち

本講座教員がピアいぶ顧問を務めるピアいぶサークルでは、滝沢市教委主催の「滝沢市ラーニング・サポーター・プロジェクト」に参加しています。

2021年5月13日木曜日に、ラーニング・サポーター・プロジェクト証明書交付式が行われ、市教委・教育長より代表者に証明書が授与されました。



看護学部看護学科1年 石塚そら

養護教諭になりたいと思っていたので、参加を決めました。先生方は、「できているときは褒める、できていないときは怒る」というようにメリハリをつけた指導をしていました。その姿から、本当に心から子供たちのことを思っていると感じました。

小さい子と関わる機会が本当になかったため、小学生のみなさんと過ごすことで、私の方が癒されています。これからも、真摯な気持ちで、子どもたちに関わっていききたいと思っています。



決意と抱負
看護学部看護学科2年 内藤 夢

この度は、ラーニング・サポーターとして、子どもたちと直接かかわる機会をいただき、感謝申し上げます。子どもとの日常的なかかわりを通して、子どもの発達段階や心理状態の理解し、看護師や助産師、保健師、そして養護教諭など対人援助者としての専門性を培っていきたいと考えております。活動においては、学生という少年齢が近いからこそその視点や立場を利用し、積極性と謙虚さをもちながら、子どもたちの活動がより充実したものになるよう支援するよう努力いたします。

